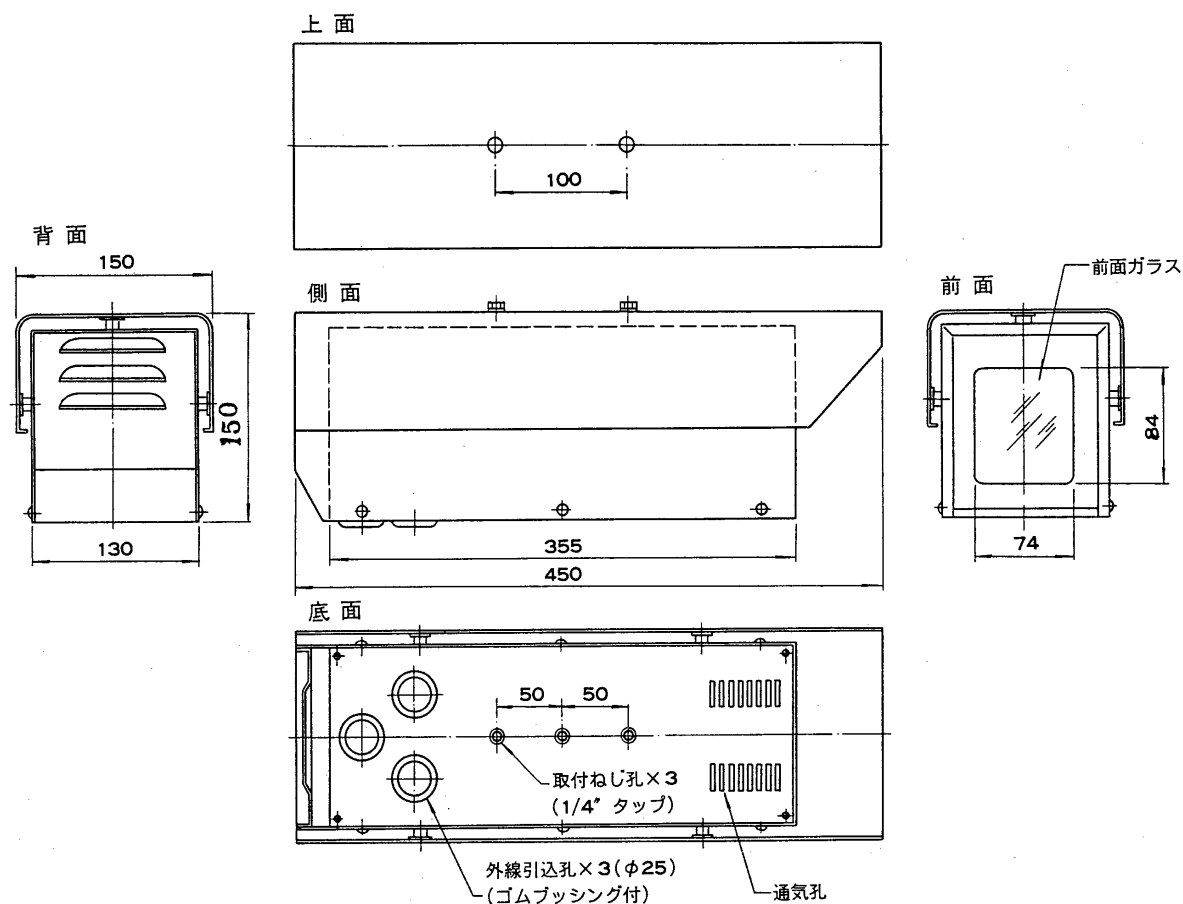
TOSHIBA

東芝屋外カメラケース取扱説明書

THN−220（CCDカメラ専用）

このたびは東芝屋外カメラケースをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めの屋外カメラケースを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになったあとは必ず保存してください。

各部のなまえと大きさ　（単位：mm）

特　長

■防雨構造ですので屋外での使用ができます。

■ファンを装備していますのでカメラケース内の温度が高くなると自動的にファンが動作し空冷します。

■別売のヒーターユニット（THS−2H）、デフロストガラスユニット（THS−2D）を組み込むと、低温（−20℃）での使用が可能となります。

■固定の場合には、雲台（TWB−200H）に、旋回する場合には、屋外旋回装置（TPN−200）に取り付けることができます。

特にご注意を

■このカメラケースは、CCDカメラ（TXD−1000）専用です。それ以外のカメラを使用しますと、ケース内の温度が上昇し、カメラの故障の原因となりますので使用しないでください。

■通気孔をふさぎますと、ケース内の温度が上昇し、カメラの故障の原因となりますのでふさがないようにしてください。

■カメラ電源、ファン、ヒーター、デフロストガラスの電源は、AC100Vですので、電源電圧を確認の上、電源を投入してください。

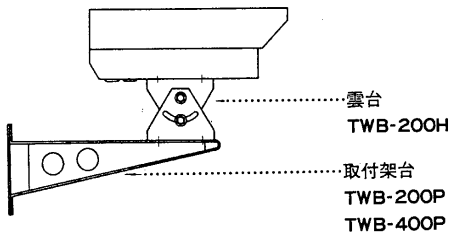
■このカメラケースを旋回装置に取り付けてご使用になる場合は、旋回中にカメラケースが周囲の壁や天井等にひっかからないように注意してください。

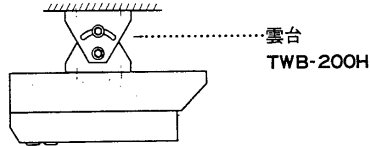
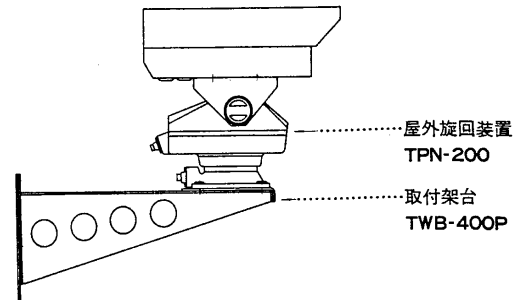
工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

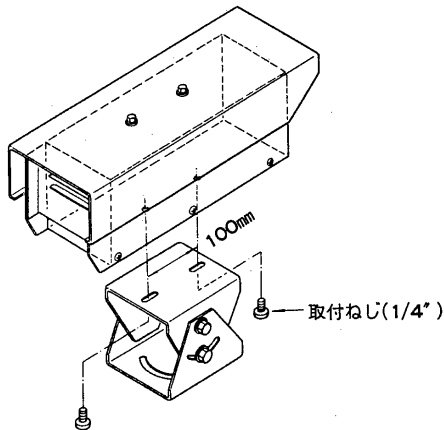
＜生産完了 2010年03月01日＞

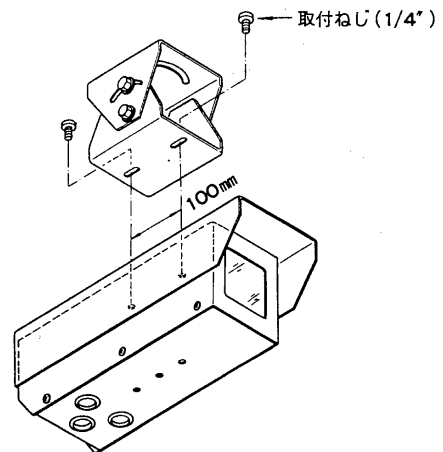
TOSHIBA

設置例

1．壁取付けの場合

2．天井取付けの場合

3．旋回装置取付けの場合

取付けかた

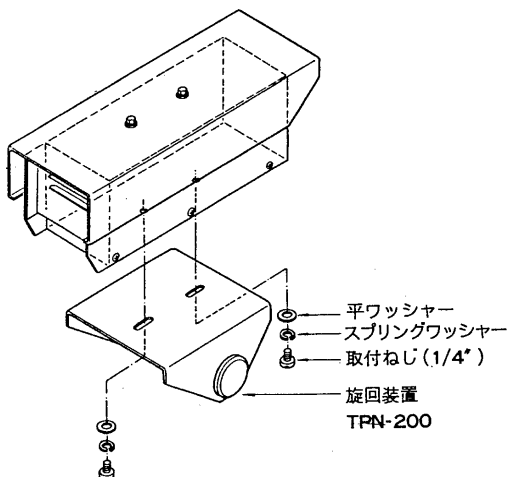
■カメラケースの設置のしかた

●雲台をカメラケース底面に取付ける場合

①上図のように取付ねじ（２個付属）を使用して雲台にしっかり固定してください。

●雲台をカメラケース上面に取付ける場合

①カメラケース上面の２個のビスをはずしてください。

②そのはずした穴に、上図のように取付ねじ（２個付属）を使用して、雲台にしっかり固定してください。

注）雲台の許容可重は20kgです。

●旋回装置に取付ける場合

①このカメラケースの取付可能な旋回装置はＴＰＮ－200です。

②右図のように取付ねじ（２個付属）を旋回装置の取付長穴に通して、カメラケースの底面の取付穴に固定してください。

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください

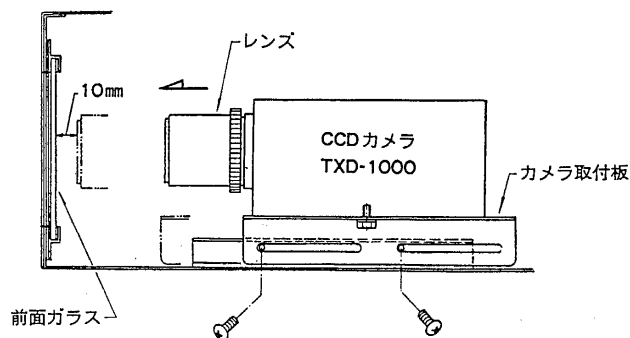
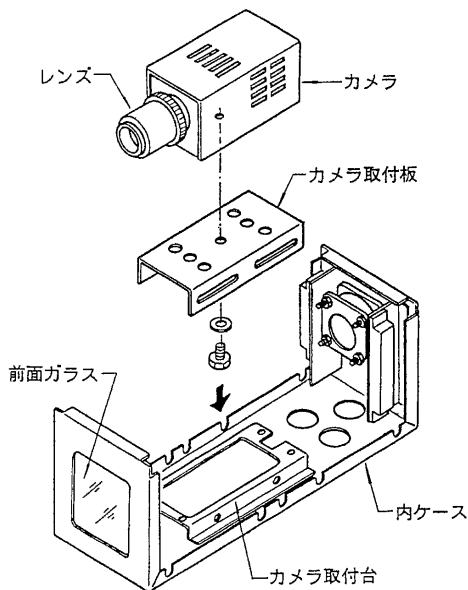
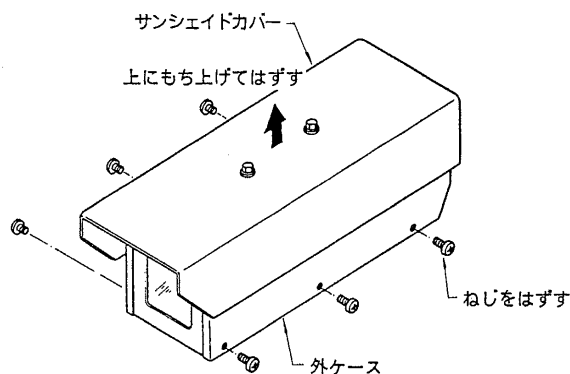
■カメラの取付けかた

①本体側面の止めねじ6個をはずし、外ケース、サンシェイドカバー（一体化）を上に持ち上げてはずしてください。

②内ケースのカメラ取付台にねじ止めしてあるカメラ取付板を取りはずし、カメラをカメラ取付板にねじ止めしてください。（U1/4″ネジ）

③つぎに、カメラ取付板をカメラ取付台にのせ、

④カメラのレンズ先端と前面ガラスとの間の距離が約10mm程度になるようにカメラ取付板をずらして位置を合わせたのち、固定してください。

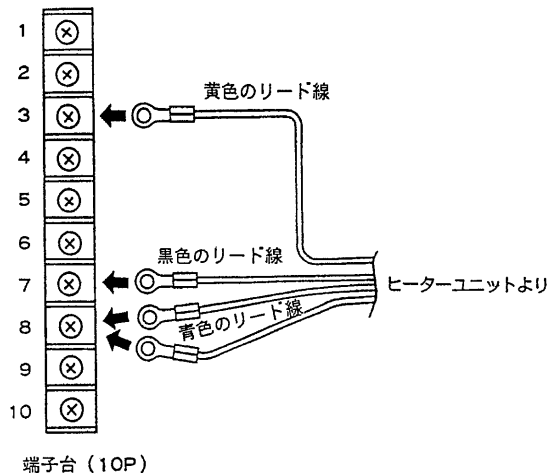
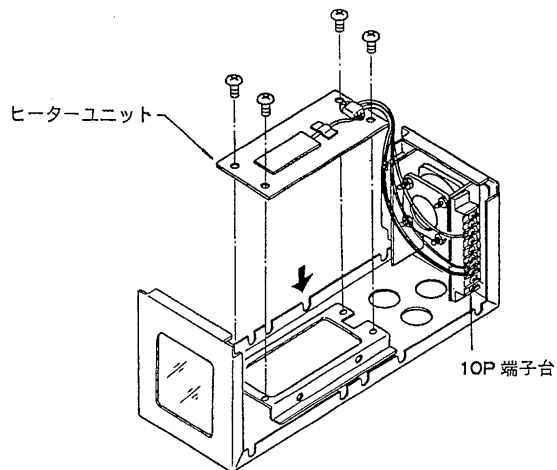
⑤カメラ取付板をカメラ取付台にねじ4個でしっかりと固定してください。

オプション部品の取付けかた

■ヒーターユニット（THS－2H）の取付けかた

本機は別売のヒーターユニット（THS－2H）を取り付けることができます。
次のような手順で取付けてください。

①カメラ取付板を取りはずしてください。

②下図のように、ヒーターユニットをねじ4個で内ケースに固定してください。

③端子台（10P）へ下図のように接続してください。

④接続が終わりましたら、カメラ取付板を取りつけてください。

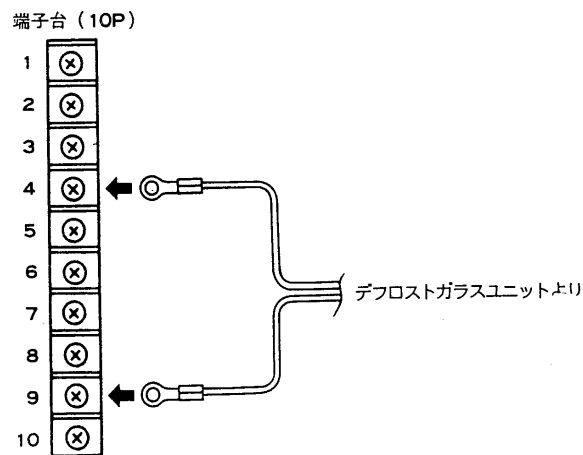
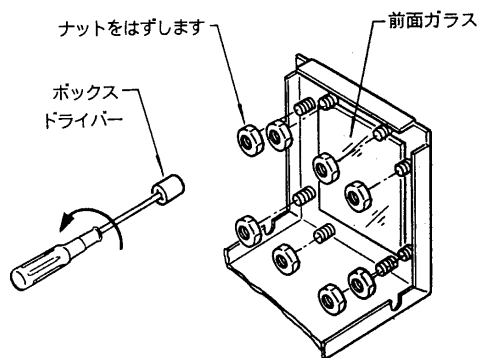
■デフロストガラスユニット（THS－2D）の取付けかた

本機は別売のデフロストガラスユニット（THS－2D）を取り付けることができます。

次のような手順で取り付けてください。

①前面ガラスを止めているナット8個を4㎜ナット用のボックスドライバを使ってはずし、前面ガラスをはずしてください。

②はずした前面ガラスのかわりにデフロストガラスユニットをナット8個でしっかりととめてください。このときナットを絞めすぎてデフロストガラスを割らないようにご注意ください。また、本デフロストガラスユニットは外ケースをかぶせたときに通電するように上部にマイクロスイッチが取り付けてあります。

③端子台(10P)へ下図のように接続してください。

ご注意

本ユニットは、ガラス面内側が通電されますので、マイクロスイッチを押した状態でガラス面の内側を手でさわらないようにしてください。

接続のしかた

■配線のしかた

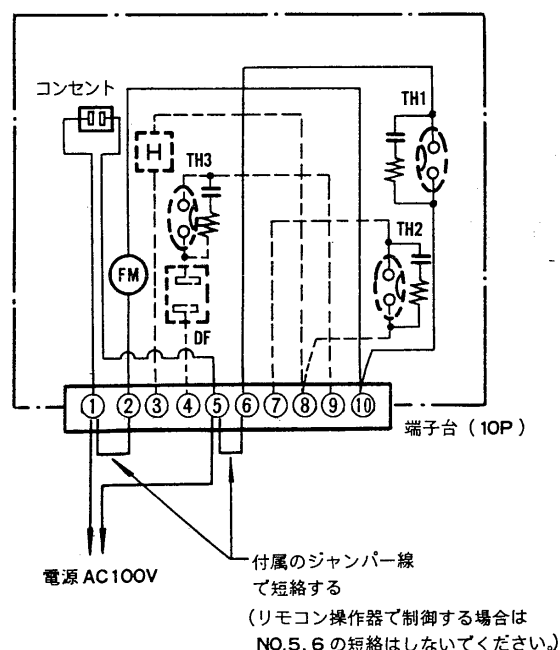
カメラケース内の配線は右図のとおりです。

（点線部分は、オプション部品の配線を示します。）

● リモコン操作器で制御しない場合

1. 本体側面の止めねじ6個をはずして外ケースを持ちあげてはずしてください。
2. 10Pの端子台のNO.1,2およびNO.5,6を 短絡してください。（短絡用に2本のジャンパー線を付属してあります。）
3. 電源AC100V（50/60Hz）を10P端子台のNO.1，5に接続してください。
4. 以上の接続でコンセント及びファンへ電源が供給されます。
   （ファンは、周囲温度が25℃以上になると サーモスタットがONし、動作します。）

ご注意

ヒータユニット、デフロストガラスユニット使用時は、添付の機器間接続図を参照してください。

● リモコン操作器で制御する場合

- 添付の機器間接続図に従い接続してください。なお、旋回装置と組合わせて使用する場合の旋回装置への接続には、旋回装置に付属のコネクタを使用し、防水効果を保つために指定の径の（機器間接続図に記載）多芯ケーブルをご使用ください。
- リレーボックス～リモコンチェンジャーまたはリモコン操作器間の接続および本機～モニターテレビまたは映像切換器間の接続は、それぞれの機器に付属の取扱説明書をご参照ください。

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

■配線距離について

●各機器間の配線、同軸ケーブルの伝送距離については次を参照してください。

●リレーボックス～屋外カメラケース間

公称断面積（mm²）	0.75	1.25	2.0	3.5
単芯線（mm）	1.0	1.2	1.6	2.6
距離（m）	600	1000	1400	2000

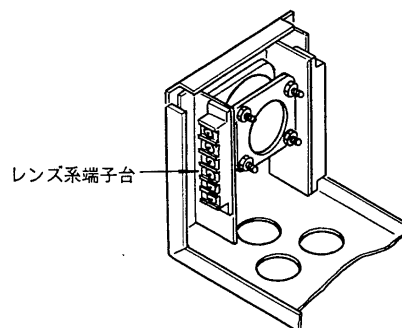
●リモコン操作器（リレー制御用）リモコンチェンジャー } とリレーボックス間の配線

公称断面積（mm²）	0.3	0.5	0.75
単芯線（mm）	0.65	0.8	1.0
距離（m）	2200	3400	4800

●同軸ケーブルの伝送距離
（ケーブル補償器（TKA－1A）を使用しますと伝送距離はのびます。）

同軸ケーブル	伝送距離（m）
5C－2V	200
7C－2V	300
5C－4E	400
7C－4E	500
10C－4E	600

■電動ズームレンズへの接続について

本カメラケースは電動ズームレンズ付カメラを収納することができます。電動ズームレンズへの接続は右図の6Pの端子台を使うと外線と中継接続できます。

使いかた

■準　備

●各機器間の接続に間違いがないか、もう一度お確かめください。

●各機器のすべてのスイッチが「切」の位置になっていることを確かめてください。

●各機器の電源コードをAC100Vコンセントに差し込み、各機器の電源スイッチおよびリモコン操作器のカメラ電源スイッチを「入」にしてください。

■操作のしかた

●電源スイッチを「入」にすることによりファン回路に電源が供給され、作動状態になります。

●カメラケース内の温度が上昇しますと自動的にファンが働き、カメラ、レンズを最適温度に保ちます。

●寒冷地等外気の温度が低い場所でご使用の場合、または外気の温度、カメラケース内の温度の差が大きく、カメラケース前面のガラスが曇って見にくいような場合は、別売のヒーターユニット、デフロストガラスユニットをご使用ください。自動的にカメラケース内の温度を最適状態に保ち、ガラスの曇りも生じません。

修理サービス

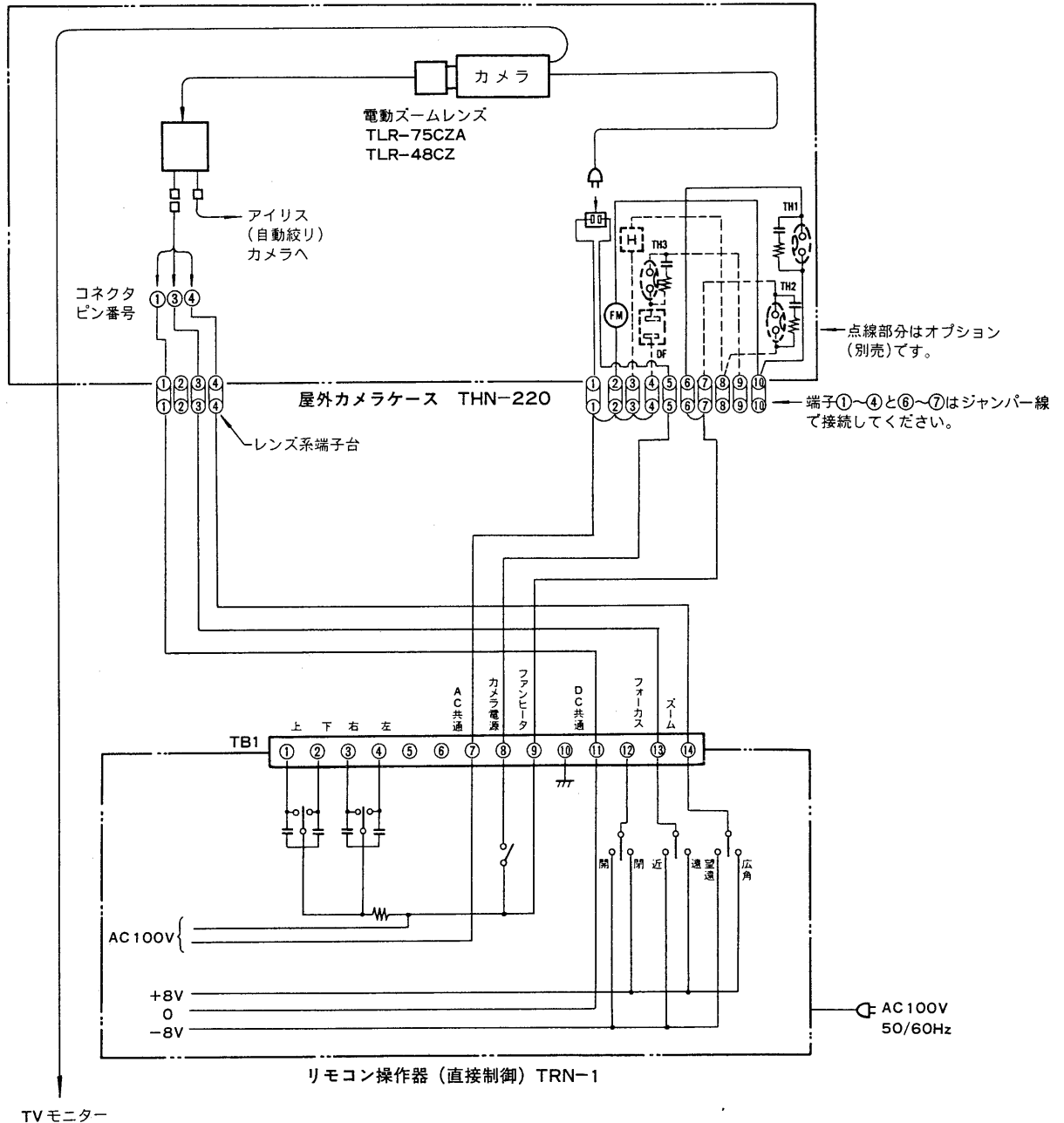
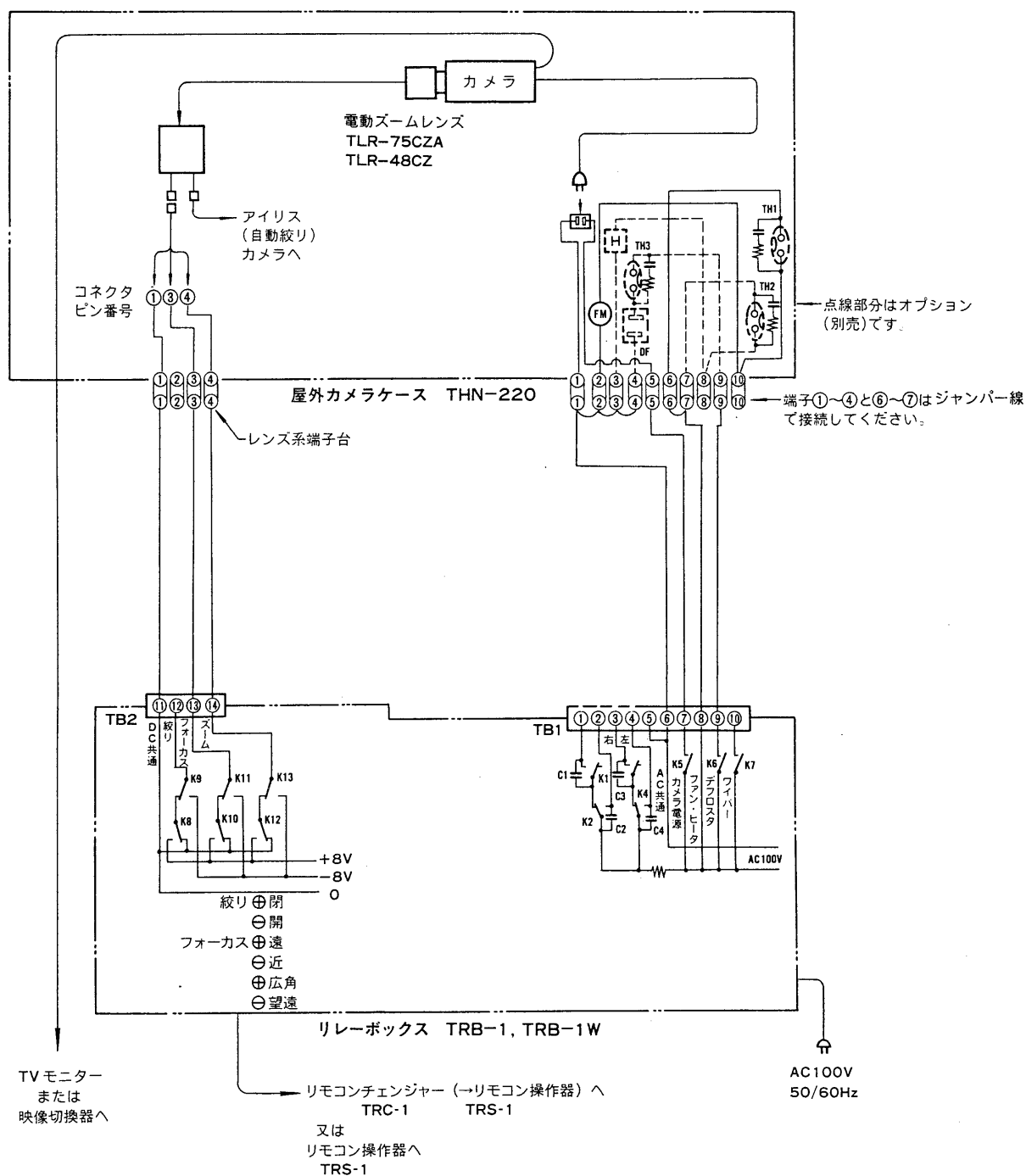
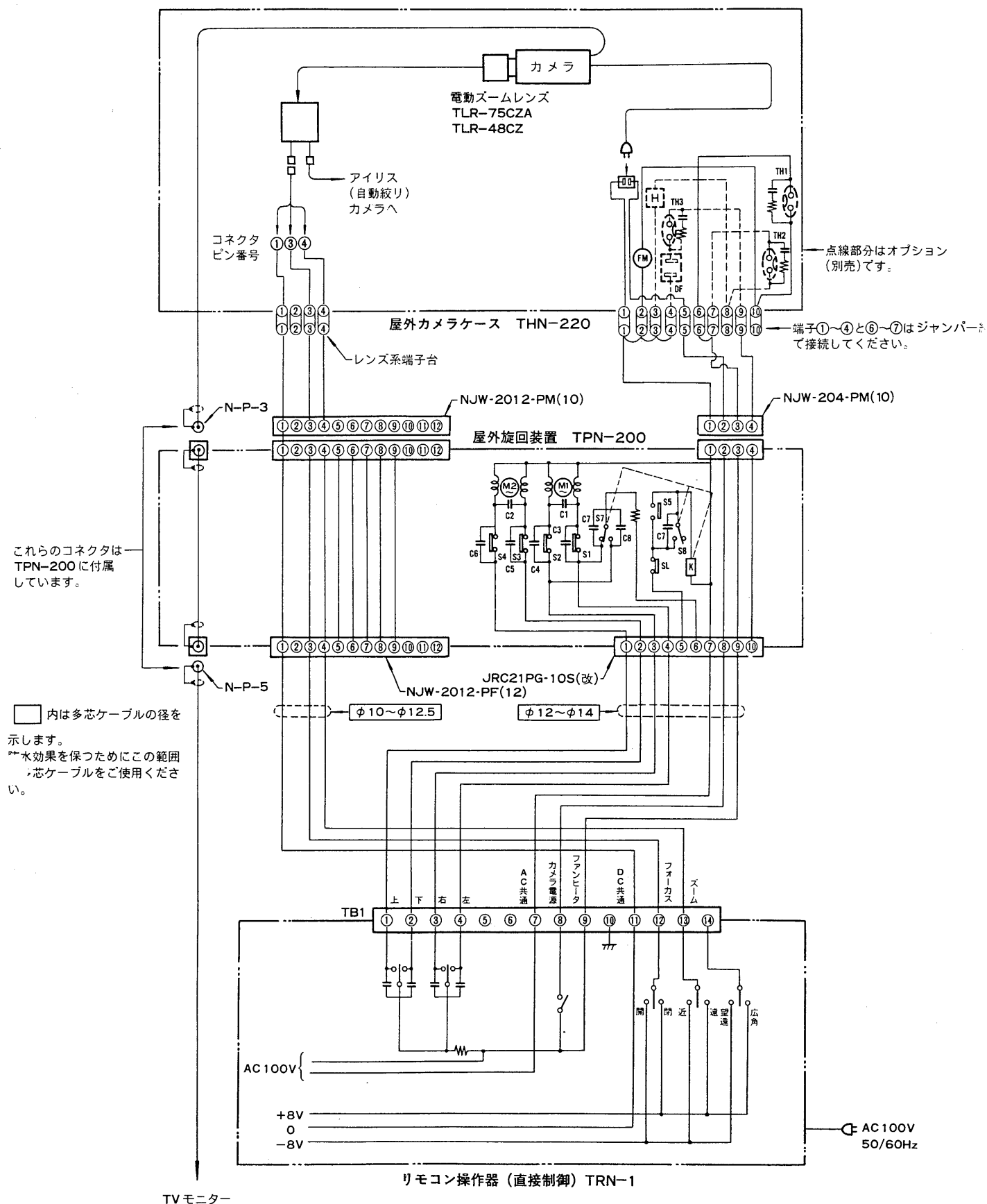
ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、お買いあげの販売店またはお近くの東芝消費者ご相談センター、東芝サービスステーションにご相談ください。なお、ご相談されるときは形名（THN－220）およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

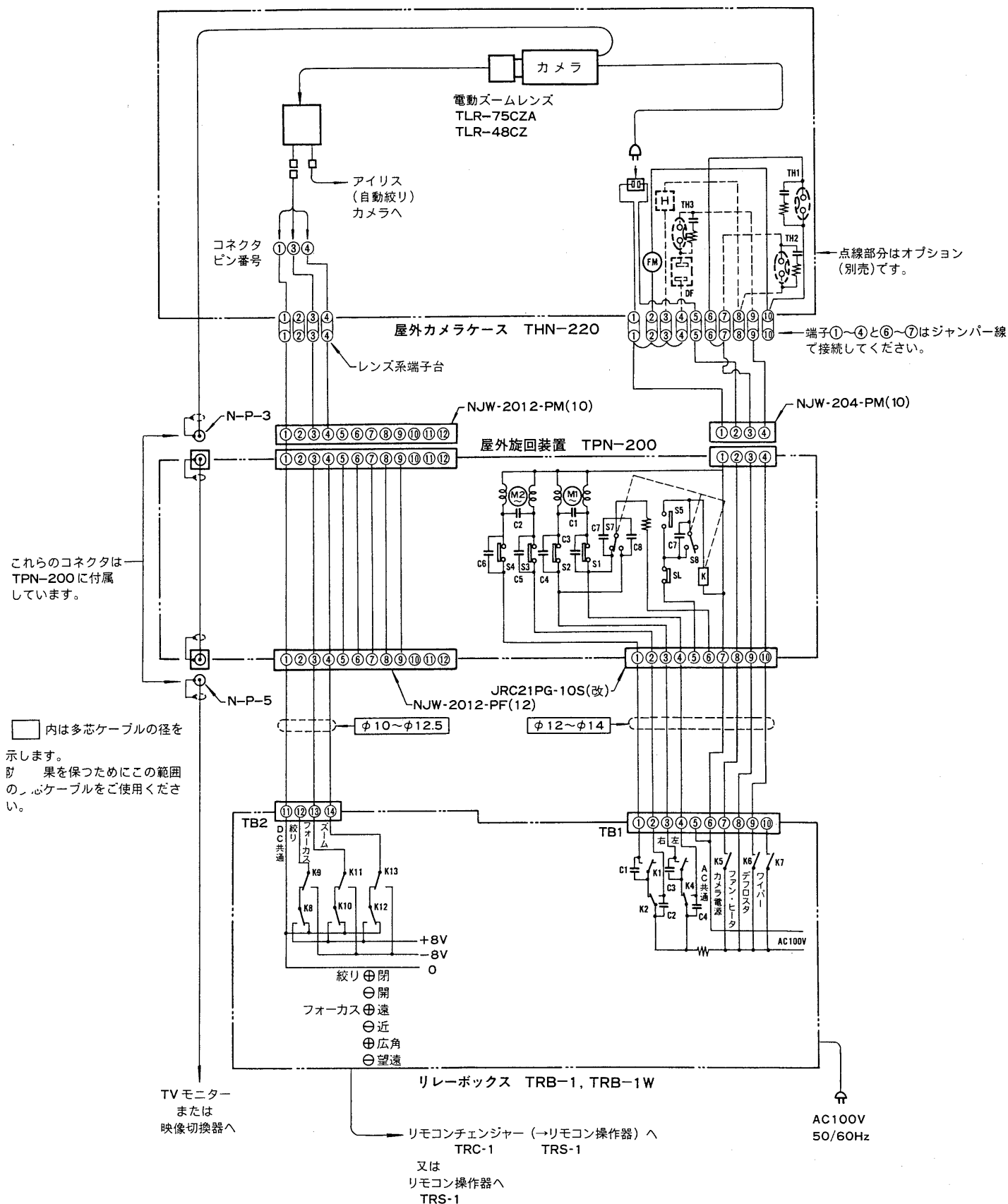
仕　様

適合カメラ	東芝CCDカメラ（TXD－1000）
適合架台	TWB－200P（雲台 TWB－200H使用）
	TWB－400P（旋回装置 TPN－200使用時）
適合旋回装置	TPN－200
使用場所	屋外
使用周囲温度	0～40℃（ヒーターユニット使用時－20～40℃）
重量	4kg
外観　材質	鋼板
塗装	メラミン焼付塗装
ファン	AC100V 50/60Hz 5/6W（サーモスイッチにより25℃以上でON）
付属品	取扱説明書……………………………………………1
	取付用ボルト（U1/4″，L＝12mm）………………2
	ワッシャー……………………………………………2
	スプリングワッシャー………………………………2
	ジャンパー線…………………………………………2
オプション部品（別売）	デフロストガラスユニット（THS－2D） AC100V 50/60Hz 10W
	（サーモスイッチにより30℃以下ON，50℃以上OFF）
	ヒーターユニット（THS－2H） AC100V 50/60Hz 30W
	（サーモスイッチにより5℃以下ON）

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

機器間接続図

1．リモコン操作器（TRN-1）との接続

2. リレーボックス(TRB-1, TRB-1W)との接続

3. 旋回装置(TPN-200) 及びリモコン操作器(TRN-1)との接続

<生産完了 2010年03月01日>

4. 旋回装置(TPN-200)及びリレーボックス(TRB-1, TRW-1)との接続

TOSHIBA

照明電材事業部　〒140　東京都品川区南品川2丁目2番13号（南品川JNビル）TEL (03) 5463−8779

お客様はお読みになったあとも必ず保存して下さい

<生産完了 2010年03月01日>

(2212) A